いわき民報

平市田町四丁目八番地電話三八一番
編集兼發行人　千葉克巳
印刷人
日刊　但月曜を除く
定價一部七十錢　一月二十円
發行所　いわき民報社

奇怪至極なり市の言分

平女備品の處理問題を繞つて保護者側と市當局直正面對立

平高女校は新制高校昇格運動も空しく遂に廢校の運命に陷つたが、全校ＰＴＡ（會長木村久彌）では保護者會側で地設した備品もあるので、この際ＰＴＡ關係の備品を處理すべく、佐藤作平氏を委員長に處理委員會を設けた、全委員會では二十日處理に先立つて平市當局に處理を通告、諒解を求めたところ、市側は市で管理したものであるから市の所有に屬するので處分は認め得ぬと突ッ跳ねた、然し處理委員側は市に寄附した覺えなく市もまた寄附の採納をしていない以上市のものとは認められず、市の態度は橫領に等しいと難詰、押問答の末もらちあかず委員側は改めて市側の正式回答を要求して引揚げた寄附採納せずともその管理に屬しただけで市の所有に歸するか又處理委員側に凱歌があがるか、たゞに全校の問題のみでなく、この結果は他校にも大きな影響あるものとして成行を注視されている

何とも納得出來ない

寄附した覺えもなし採納もせぬ

石について處理委員長佐藤作平氏は語る

保護者側が備えたものだから處分してよいと思ったが一應市にも話しておいた方が良いと思つて話した寄附採納の手續もとつていないのだから當然市のものではない、市が管理したから市のものとの意見は納得ゆかぬ、あくまでハッキリしない、市の態度には解せぬばかりか橫暴だと思う

市で處理が當然だ

採納は單なる手續

鈴木市長は語る

この問題には深く觸れていないが、學校側が困つている場合に、ＰＴＡの方で援助することは感謝するが一度出しておいた、什器備品類を今になつて引取るなどゝは、商取引して一度定まつたものを後になつて都合悪いから取消すことゝ何等變りない市會で採納するかしないかは單なる手續のことだけで當然市で處理するのが至當だ

常識からも寄附が當然

長谷川敎育課長は語る

今まで父兄會が學校に什器備品類を貸しておいたと言うことは聞かない、學校でも、貸りて使つておつたのか、寄附してもらつて使用していたのか判然としていない樣だが、常識的に考へても寄附するのが當り前だろう、縣でもそれ等の備品

炭勞賃金交渉成立す

月收坑內夫六千三百八十圓に、

炭勞常磐支部では炭勞中斗本部から二十一日午後六時連盟との間に約半歲にわたつた賃金交渉は遂に諒解したとの通知に接した、中央交渉は昨年十月以降、活潑な經濟要求斗爭を展開最惡時に逢着して時間外勞働拒否等にまで出たが、二十一日連盟との間に一般坑外夫（保護坑夫のぞく）百六十円（稅込み）月收四千円、坑內夫平均二百九十円（稅込）月收六千三百九十円、賃施期間は四月一日から六ケ月間、なおこの基本給の中には本人給、家族給（三百円を越えず）のみで、團体能率給は二％で百円、十八％八百円遡及賃金の肩變りとしての增產前借金は一人千円で來月から十二月までに月割返濟することになつた、又紛爭間の問題處理は五月末日までに協議決定することになつた

平クのプレートは守護石坂君が死戰

人氣呼ぶ對明電舍

磐城スポーツ連盟主催、明電舍代理店波平工業所及び田村運動具店後援の東部野球業野球の雄明電舍軍を迎えての二十五日の市營球場賃金造成の野球大會の時間割は

◇常磐炭鑛對明電舍（午前十一時より）

◇平クラブ對明電舍（午後二時より）

右の如くに二十二日決定された、なお入場料は前賣三十円の木戸賣四十円であるが、平クラブでは石坂投手が自らプレートを踏むとあり、人氣を呼んでいる

精神科
内科
平市搔槌小路
新田目醫院
アラタメ
電15

鬪爭委員長一條氏に

炭勞支部代表會議

炭勞常磐支部第六回組合代表者會議は二十日開き本田前斗爭委員長後任選擧の結果左の通り決まつた、なお地區委員中立側は吉河好間炭鑛の菅野信一氏と決つたが常磐炭鑛は未定である

◇斗爭委員長　一條興作

◇副斗爭委員長　小田儀雄、松本英男、影山清春

平農協組役員決る

平市農業協同組合では會長江尻忠平、常務理事鈴木政一氏に役員を決めた

石復幹事會

郡下の麥作風害調べ

何と六百九十五町四反歩に達す

東部地方石復會議第二回幹事會は二十四日午前十時から平石城地方事務所では二十一日午前十時から本社樓上に勤業主任會議を開き、食糧一割增產運動、農林用、打火用、石油製品配給申請、麥被害調査に就き協議したが、各町村からの調査による今年の大麥の風害面積等は五割減百八十九町一反、七割減三百二十七町八反、收穫皆無百七十八町五反の合計六百九十五町四反、うち耕作を要するものは百三十町七反となつており、風害の多いのは山間部を始め、川岸、海岸方面で、果樹園後作の被害も大きかつた、これは成長盛りに冷たい風が吹きまくつた關係で、山間部では降雪が少なかつたため、風よけがなかつたことも原因している

精工舍の時計
常磐屋時計店
平一（電三三九）

平稅務署移廳式

五月五日と決る

平稅務署廳舍はかねて仲町に新築中の處本月末までには完成するので五月五日十時から移廳式を擧行する

本月中に完工

いわき寸言

◇よく降りますナ、春雨もこうなるとチト迷惑とございます

◇絕えぬ迷信、絕えぬうぬぼれの自己滿足、文化、民主の文字が泣きます

◇サラリーとりつゝヤミ屋もする、こんなのに限り妙な肩書を利用しますナ

市勞働會館に開き、二十日午前十時から平市勞働會館に開き、二十日午前十時から平市勞働會館に開き、二十日午前十時から平

石城の古墳文化時代（上）

史談會顧問　根本忠孝

はしがき

吾が日本歴史に再檢討がなされつゝある今日考古學の果すべき役割は且重大であると云はなければならぬ。科學的の正しい研究を進めて行くことが、現にわれ〳〵に課せられた責務でなければならない。考古學が遺物遺跡に基礎をおく以上、遺物遺跡の形態や分布上の比較研究の綿密精到な科學的手段は、この學問の成立の問題と共に、歴史的科學である考古學の研究にあつては、必須の條件をなしていることは否定出來ない。この意味に於て吾が石城郡鄉土の考古學上の古墳文化時代を順を追つて書いて見ることゝする

古墳文化時代

これより鄉土石城の古墳文化時代を書く前に古墳文化時代とは一体何んであるかを明にして置く必要がある。古墳文化時代とは先史時代（石器時代、彌生式時代）の次の時代であつて、此の時代の事蹟は更に此の時代の次の歴史時代に出來た古事記、日本書記に書かれているばかりでなく、當時支那朝鮮との交通もあつて、これらの國の古鏡などが古墳から偶々發見される、又これ等の國の當時の歴史にも吾が古墳文化時代の事は多少は書き殘されているので、斯樣に未だ不明瞭ながらも記錄の上に載つた時代を考古學上では原史時代と云うのであるこの原史時代が即ち古墳文化時代である。

そこで此の古墳文化時代を年代に當てはめると西暦二三世期頃が其始めであつて、大化改新頃が其終りであることは考古學上の定説である。そして此期間内の社會の風俗、文化の狀態は、わずかに古事記日本書記の上に其片影を印するに過ぎないのであるが、幸にこの時代に當りては特殊の埋葬の法が行はれていたゝめに、衣服器財は勿論、武具甲ちゅうに至るまでも、死者と共に地中に葬つたので、その腐蝕せざりしものはなお陶棺石ろうの中に存して、今日に傳はり之等の古墳を發きて研究するときは、文獻の缺を補うことが出來て、この時代の社會の風俗、文化の狀態をすることが出來るのである。

底びきでメヌケ漁へ

青森から鹽ホッケ續々入荷中

平丸公魚市場では最近のお魚不足を切拔くため北海道から鹽ニシン、ホッケの入荷をはかつているが二十一日には三千百九十貫の鹽ホッケが青森から到着、二十二日夜も二千八百貫が八戸から到着するのでこゝ數日は鹽ホッケの配給がある見込、一方沿岸の底曳漁船群は宮城縣沖の漁場に向つており漁獲物は同方面へ水揚げして仕舞うので當地の魚は淋しいが丁度メヌケ鯛の漁期に入つたので薄漁をかこつ

地元船は一齊に双葉郡龍田沖へ出漁、大艦にも底曳網を以つてこの捕獲を始めた

元來メヌケ鯛は漁網を使はず釣針によつて漁獲しているものだが同龍田沖に遊泳しているメヌケ群を磯と磯との中間に網を投じて底曳を始めれば一網打盡に捕獲出來るのを狙つた、この方法は一歩誤れば貴重な漁網を損ずるので相當老練な漁夫でも愼重を期さねばならぬ譯である

きのう江名に

續々入港

平にも久方ぶりにこの結果同沖合にこの危險を犯して操業したものは四十隻にも達した模樣でメヌケ鯛、吉次を合せて最高四千貫から最低四百貫までそれ〴〵漁獲した

タイプ印書

引受けます

榮タイプライター商會

平市田町五五　電一一〇四

小名濱町に野球クラブ

小名濱町の同好の人達がこの程集つて小名濱野球クラブを結成、役員を次の如く決めたなお二十九と來月一、二の三日間は春季町民野球大會を開催する

◇會長　木田谷平　◇副會長　比佐正吉　◇監督　遊佐軍之助　◇顧問小野義一外四名

いわき俳壇

淺春の雨　石井芳江

「福は内」みなとの町の昏れかゝる

灰燼の渦ぼに灯かげ淺春の雨

淺春や　潤ひおびし　麥の縞

寒中やのどかに午報鳴る日あり

潮風に吹かる雪の胸に降る雪中にならべる林海見ゆる

嶇舟するどく波に浮ぶ海鳥ながい影ひいて紙だこうきしずむ

小名濱町に吏員組合

組合長齋藤昇一氏

小名濱町役場吏員六十六名を以つてこの程小名濱町役場吏員組合を結成、組合長齋藤昇一、副組合長遠藤定雄、文化部長大浦弘四郎、福利部長丹

落盤で壓死

二十一日午前十一時半頃湯本町常磐鹿島鑛採炭夫茨木勝見さん（二七）は坑内で作業中落盤で壓死

トランクを盗まる

常磐線下り列車で北海道函館市辨天町師部てい子さん（二五）は去る十九日午前十時頃常磐線下り列車内で網棚から現金七百円並に衣類四點入りの革トランク一箇一万二千五百円相當を盗まれ平署へ

小名濱の花賭博

二十一日夜十時頃小名濱町字定西無職杉本コサノさん（二九）方で全町の土工長山源三郎（六〇）ほか六名は花札賭博を開帳中小名濱署に

水道とポンプ工事

機械工具と水道用具

鋼管と鐵管類手類

平市白銀町二電八二

藤浪商店

メタル。バッチ。章帽

御注文はメイ化粧店へ

アキバ徽章商會

東北代理店メイ化粧品店

平市田町六八

健康のモトは

毎月一回清腸日を

1 膿の毒素排除（清腸藥）

2 回虫燒虫の驅除（虫下シ）

3 レバロン、カルシウムの營養藥の補給（ツカレ、ムシワカズ）

日本健民厚生師會研究員

國民健康保險藥劑師

公衆衛生師　藥劑師

阿部康雄

阿康藥局

平市田町銀座街

◈移轉お知らせ◈

新、小名濱西町一一七

舊、小名濱町中島

右に移轉致しましたから何卒よろしくお引立の程願い上げます

從來通り委託加工もお引受致します

營業所　小名濱後宿天王樣前

榮泉堂パン店

店主　瀨谷幸一

開店

△綴委託販賣店

薄利で皆様の御便利な店

何卒御來店お待ちしております

內鄉町綴　健光堂

猛暑に備へ

御用命はお早くお手輕に！

東京菓子組合推薦

東京甘味料組合推薦

最高級アイスキャンデー機

最優級アイスクリーム機

國華產業株式會社

横濱市戸塚區舞岡町松崎一三六

取次所　小野禮一

小名濱町中明神町（電六三）

◎…價格低廉在庫豐富

御一報次第カタログ送附・社員參上

皮膚科　泌尿器科

江尻醫院

平市材木町一二

平東賓裏（電一四八）